

平成 24 年 2 月 3 日

各 位

株式会社 埼玉りそな銀行

『農と食の展示・商談会 2012』の開催について

～ 埼玉県と連携して“食材供給基地 埼玉”をPR～

りそなグループの埼玉りそな銀行（社長 上條 正仁）は、地域経済の活性化を目的とした農業関連ビジネスへの取組強化の一環として、平成 24 年 2 月 10 日（金）に、さいたまスーパーアリーナ（さいたま新都心）において、『農と食の展示・商談会 2012』を企画・開催いたします。

埼玉りそな銀行では、埼玉県と連携し、県内で農業や食品加工業を営む皆さまとスーパーマーケット、百貨店、外食チェーン、流通、ホテルなど県内外の食品担当バイヤーさまが一堂に会する『農と食の展示・商談会』を平成 21 年 2 月に初めて企画・開催いたしました。今回は 4 回目となります。前回（平成 23 年 2 月）は、食材担当バイヤーを主体として過去最高の 2,826 名が来場するなど、“食材供給基地 埼玉”を地域内外に発信する県内最大級の「食」のイベントとして定着してまいりました。

また、本年度につきましては、県内事業者のブースのほか、新たに東日本大震災復興応援コーナーを設け、過去最大規模（『埼玉県農商工連携フェア』を含め 160 ブース）での開催を予定しております。

【開催概要】

- 名 称：『農と食の展示・商談会 2012』
- 場 所：さいたまスーパーアリーナ（コミュニティアリーナ）
- 日 時：平成 24 年 2 月 10 日（金） 10 時 00 分～17 時 00 分
- 主 催：埼玉りそな銀行
- 共 催：埼玉県
- 内 容：農業生産者・食品製造業等によるブース展示 114 ブース（予定）
展示ブースとは別に招聘した食品担当バイヤーとの予約商談も実施
- 来場者：2,400 名（予想）

【同時開催イベント】

- 名 称：『埼玉県農商工連携フェア』
- 主 催：埼玉県
- 共 催：埼玉りそな銀行、JAグループさいたま
- 内 容：農産品・畜産品・加工食品、相談コーナーなど 46 ブース（予定）

埼玉りそな銀行は、埼玉県が実施する地産地消の推進や農商工連携の支援にむけた取組みに協力するとともに、食料品製造出荷額が全国第 3 位（※平成 21 年経済産業省「工業統計調査」）と全国有数の食材供給基地である埼玉県の地域経済の活性化を目的として、農業と食品産業の連携を促進する農業関連ビジネスに積極的に取り組んでまいります。

以 上